

成果指標について(1)

施策方針		第2期計画(案)	第1期計画	現状 (H30)	目標	備考
00	計画全体	住んでいる地域の子育ての環境や支援への満足度 (5段階評価) (就学前児童及び小学生の保護者の回答)	住んでいる地域の子育ての環境や支援への満足度 (5段階評価)	2.9	●●	(出典) 子育て市民アンケート、 子ども・子育て支援に関するニーズ調査
01	子どものすこやかな育ちを守り、支える	「自分にはよいところがある」と思う児童の割合 (小学6年生の回答)	「自分にはよいところがある」と思う児童の割合	86.9%	●●	(出典)全国学力・学習状況調査
02	子育て家庭の暮らしと安心を支える	保護者の子育てに対する「不安」「負担」「楽しさ」の平均値 (5段階評価) (就学前児童及び小学生の保護者の回答)	保護者の子育てに対する「不安」「負担」「楽しさ」の平均値 (5段階評価)	3.5	●●	(出典) 子育て市民アンケート、 子ども・子育て支援に関するニーズ調査
03	すべての人々が子どもと子育てに関わり、連携して支える	「新潟市は子育てしやすいまち」と思う保護者の割合 (就学前児童及び小学生の保護者の回答)	「新潟市は子育てしやすいまち」と思う保護者の割合	74.7%	●●	(出典) 子育て市民アンケート、 子ども・子育て支援に関するニーズ調査

成果指標について(2)

施策		主な取り組み 重点的な取り組み	第2期計画(案)	現状 (H30)	目標	第1期計画	備考
1-1	就学前の質の高い教育・保育の充実と幼保小連携	教育・保育の質の向上	教育・保育内容に関する園評価の公表 実施施設の割合	0.0%	●●		
		就学前の教育・保育環境から就学への円滑な接続	保幼小連携接続カリキュラム(アプローチプログラム・スタートプログラム)の実実施施設の割合	0.0%	●●		
1-2	安心してすごせる居場所づくりと放課後対策の推進	放課後児童クラブの質の向上	放課後児童支援員ネットワーク研修を受講したクラブの割合	89.7%	●●	・放課後児童健全育成事業を利用する児童数	
		子どもふれあいスクールと放課後児童クラブの連携	子どもふれあいスクールと放課後児童クラブの一体型実施箇所数	13か所	●●	・子どもふれあいスクールの週当たり開催日数 ・子どもふれあいスクールと放課後児童クラブの一体型実施か所数	
1-3	生きる力を育む多様な体験や交流の場の充実	食育に関する取り組みの継続と充実	食育関連事業を実施している保育施設の割合	92.3%	●●		
		学校での総合的な学習の充実と各分野における多様な体験・交流機会の提供	地域のこと(自然・歴史・産業など)にふれたり、調べたりする学習が好きと回答した児童の割合(小学6年生)	75.9%	●●		(出典) 新潟市生活・学習意識調査
1-4	子ども・若者の健全育成と自立支援	いじめの未然防止	「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う」と回答した児童の割合(小学6年生)	98.1%	●●		(出典) 全国学力・学習状況調査
		子ども・若者が自身の未来を選択できるような支援や教育の提供	将来の夢やつきたい仕事があると回答した生徒の割合(中学3年生)	65.7%	●●		(出典) 新潟市生活・学習意識調査
1-5	配慮が必要な子どもへの支援	児童発達支援センター「こころん」による地域支援の強化	児童発達支援センター「こころん」による地域支援の件数	906件	●●	・発達支援コーディネーター養成研修修了者の数	
2-1	妊娠・出産・育児のための切れ目ない多様な支援と相談体制の充実	早期からのリスクの把握と支援	リスクを把握した妊婦について、産前に状況確認をした割合	96.8%	●●	・こんにちは赤ちゃん訪問などでの把握率	
		あらゆる機会を捉えた家庭状況等の把握	こんにちは赤ちゃん訪問等での母子等の状況を把握した割合率	100.0%	●●	・妊娠11週以下での妊娠届出率	

施策		主な取り組み 重点的な取り組み	第2期計画(案)	現状 (H30)	目標	第1期計画	備考
2-2	就学前の教育・保育基盤の整備と保育サービスの充実	待機児童ゼロの維持	待機児童数	0人	●●	・待機児童数	
2-3	経済的負担軽減のための支援	総合的な支援	日頃悩んでいることについて「子どもにかかるお金に関すること」と回答した人の割合	未: 48.7% 小: 48.3%	●●	・実際に持つつもりの子どもの人数が理想の人数よりも少ない理由として ・「幼稚園や保育園の保育料にお金がかかるから」 ・「こども医療費等の経済的負担が大きいから」と答えた割合	(出典) 子ども・子育て支援に関するニーズ調査
2-4	ひとり親家庭への自立支援	経済的自立の基盤づくりのための支援	高等職業訓練促進給付金の受給者のうち、資格を活かして就職した人の割合	100.0%	●●	・母子家庭等就労支援事業の就労者のうち、希望どおり正職員として就職した人の割合	
3-1	子育てと仕事の両立支援、企業・団体・地域等との連携と機運醸成	ワーク・ライフ・バランスの取り組みに関する啓発	父親の育児休業取得率	5.2%	●●	・育児をしている女性の有業率	
			子育て支援制度がある事業所の割合	77.2%	●●	・男性の家事・育児・介護などへの従事時間	
		子育て支援に関する機運醸成	にいがたっすこやかパスポートの協賛店舗数	755店	●●		
3-2	子育て支援の人材育成と活用、家庭の子育て力向上のための支援	地域の子育て支援の担い手の育成と活用	ファミリー・サポート・センターの提供会員数	481人	●●	・ファミリーサポート・センターの会員数	
		家庭教育の場の提供	家庭教育学級参加者満足度	93.3%	●●		
3-3	児童虐待防止と要保護児童等対策	児童虐待の防止	児童虐待死亡事例	0人	●●	・通告義務と通告先の認知度	(出典) 新潟市子育て市民アンケート
		児童虐待防止に関する意識啓発	児童虐待に関する通告義務と通告先の認知率	40.1% ※H29	●●		
3-4	社会的養護体制の充実	里親制度の推進	登録里親数	122世帯	●●	・登録里親数	
			里親委託率	55.9%	●●	・保護が必要にもかかわらず、入所できなかった児童の数	